

現況測量・用地測量について

● 現況測量とは

道路予定区域及びその周辺の土地の起伏や現在ある建物、樹木、道路等の形状を調査し、地形を表す現況平面図を作成します。次に、これに都市計画線を書き入れて、計画道路の位置を明らかにします。

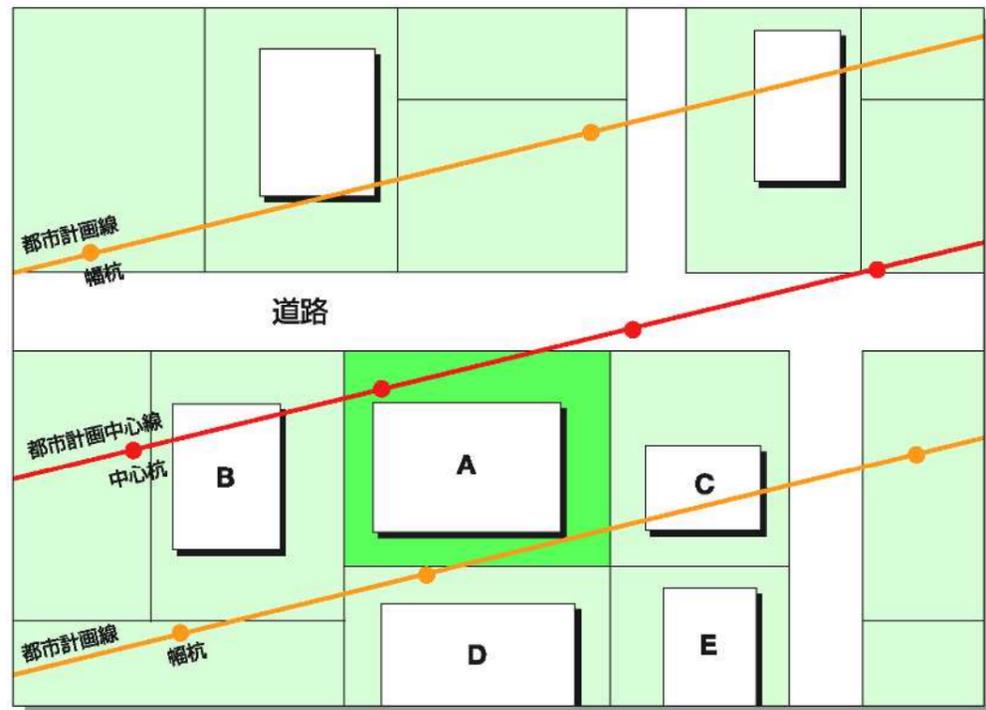
また、現地に都市計画線の中心線を示す中心杭（赤丸）を設置します。この際、皆様の土地への立入りをお願いすることになります。（下図参照）

● 用地測量とは

買収対象となる土地について、周辺の土地との境界を確認のうえ、買収面積を確定する作業です。下図では、例えばAさんの場合、BさんやCさんだけでなく、DさんやEさんにも境界を確定するために立会いをお願いし、Aさんの買収面積を確定します。

この際、現地に都市計画線を示す幅杭（橙色）を打設します。

※現況測量、用地測量とも測量作業を行う者は、腕章を付け、東京都発行の身分証明書を携帯しております。



お問い合わせは

東京都北多摩北部建設事務所工事第一課

〒190-0023 東京都立川市柴崎町2-15-19 電話 042-540-9517 (ダイヤルイン)

都道東村山清瀬線（第226号） 第2次交差点すいすいプラン（野火止小入口）

事業概要及び測量説明会

日時 平成18年10月18日（水）
午後7時から午後8時30分まで

場所 東村山市恩多町五丁目
野火止小学校 図書室

東京都北多摩北部建設事務所

第2次交差点すいすいプラン(野火止小入口)のあらまし

【東村山市恩多町三丁目から恩多町五丁目地内】

事業概要

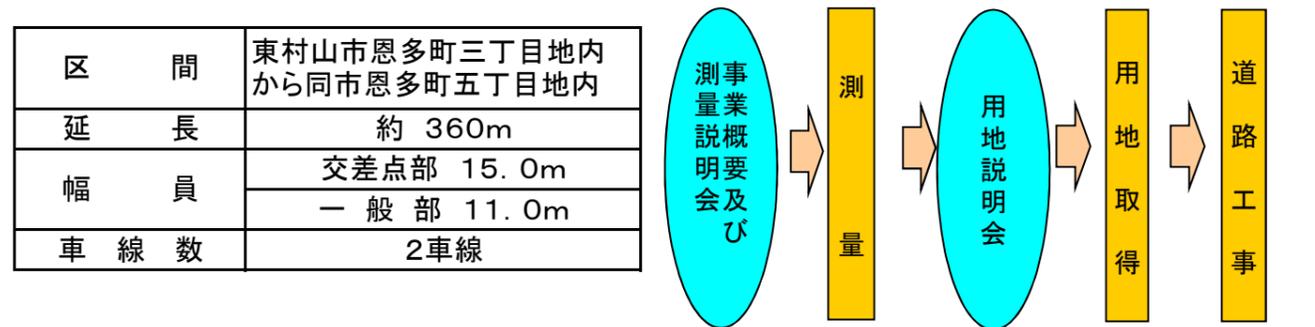
渋滞の緩和

- 都道東村山清瀬線(第226号)と東村山3・4・5号線(新設)との交差点に右折レーンを設置します。

歩行者の安全

- 両側に幅員2.0~2.5mの歩道を設置します。

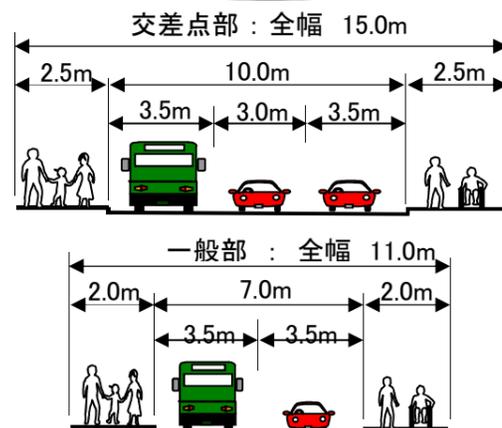
事業の流れ



平面図



断面図



<問合せ先>

東京都
北多摩北部建設事務所
工事第一課
〒190-0023
東京都立川市柴崎町
2-15-19

- 事業に関すること
設計係
Tel 042-540-9515
- 測量に関すること

「第2次交差点すいすいプラン」について

これまで、『交差点すいすいプラン100』

東京都では、慢性的な交通渋滞を緩和するために、平成6年当時、都市計画道路の整備率が40%であった多摩地域を中心に、比較的短期間に効果が発揮できる「交差点改良事業」を重点的に取り組むこととし、

『交差点すいすいプラン100』を策定しました。

その結果、渋滞緩和の効果が現れています。

所沢街道と府中街道
久米川町交差点

所沢街道と小金井街道
前沢交差点

これから、『第2次交差点すいすいプラン』

東京都では平成16年度、渋滞緩和の効果をより実感できるように、「点の効果」から「線の効果」への拡大を進めるため、既に『交差点すいすいプラン100』で対策を実施した交差点との連続性や他事業との連携を考慮して整備箇所の選定を行い、新たに『第2次交差点すいすいプラン』を策定しました。

整備内容

交差点部での右折レーン設置
交差点付近の歩道を整備

整備効果

右折車両による直進車の渋滞解消
歩行者・自転車の安全性向上

「第2次交差点すいすいプラン」のイメージ



上水本町交差点(小平市)

実施例



施行前



施行後